

## 3月5日にチャレンジゼミナール成果報告会を開催しました

チャレンジゼミナールは、一般科目の教員と一緒に興味あることをとことん学ぶ、3年生の選択授業です。

3月5日(月)に、この1年間の成果を報告しました。

午前中に2教室に分かれてオーラル発表(写真左)を、午後からマルチパーパスルームでポスター発表(写真左下)を行いました。

発表件数は、オーラル発表が18件、ポスター発表が25件でした。

ピア投票により以下の通り、奨励賞が決定されました。



オーラル(奨励賞、4件)

(1) 電動車椅子サッカーの普及を目指した取り組み — 電動車椅子の改造・開発を中心に —: 電子制御工学科・今井凌

(2) グリム童話や童謡について: 情報工学科・石谷沙央

(3) 津山洋学の真相: 情報工学科・西敦則、電気電子工学科・前原大孝

(3) 「勝利」のためのスポーツ科学 — ビデオカメラを用いたソフトテニスのゲーム分析と練習方法の考察 —: 情報工学科・保田哲志



ポスター(奨励賞、3件)

(1) トポロジーの世界: 電子制御工学科・井口裕喜(他9名)

(2) トポロジーの世界: 情報工学科・坂手千紘(他2名)

(3) 「勝利」のためのスポーツ科学 — ビデオカメラを用いたバレーボールのゲーム分析と練習方法の考察 —: 機械工学科・平田純也、情報工学科・平田翔也